

大津町浄化センター等包括的民間委託

受託者選定評価基準書

令和8年1月8日

熊 本 県 大 津 町

第1．評価方法

受託者の選定は、技術提案型一般競争入札方式とすることから、資格審査、技術提案書審査により長期間の事業遂行能力、技術能力を有する応募者に絞り込んだ上で、それらの応募者の中で入札により受託者を選定する。

1 入札参加者の選定

① 資格審査

業務委託入札参加資格審査申請書により、入札説明書に示す参加資格要件を満たしていることを確認する。なお、参加資格要件を満たしていない場合は失格とする。

② 技術提案書審査

参加資格審査通過者に対し、「技術提案審査会」（以下、「審査会」という。）は、技術提案書に記載された内容が、審査基準を満たしていることを確認するとともに、評価点基準にしたがって定量評価を行う。なお、1項目でも未記入が確認された場合や審査基準を満たしていない場合は、その項目全体の点数を0点とする。

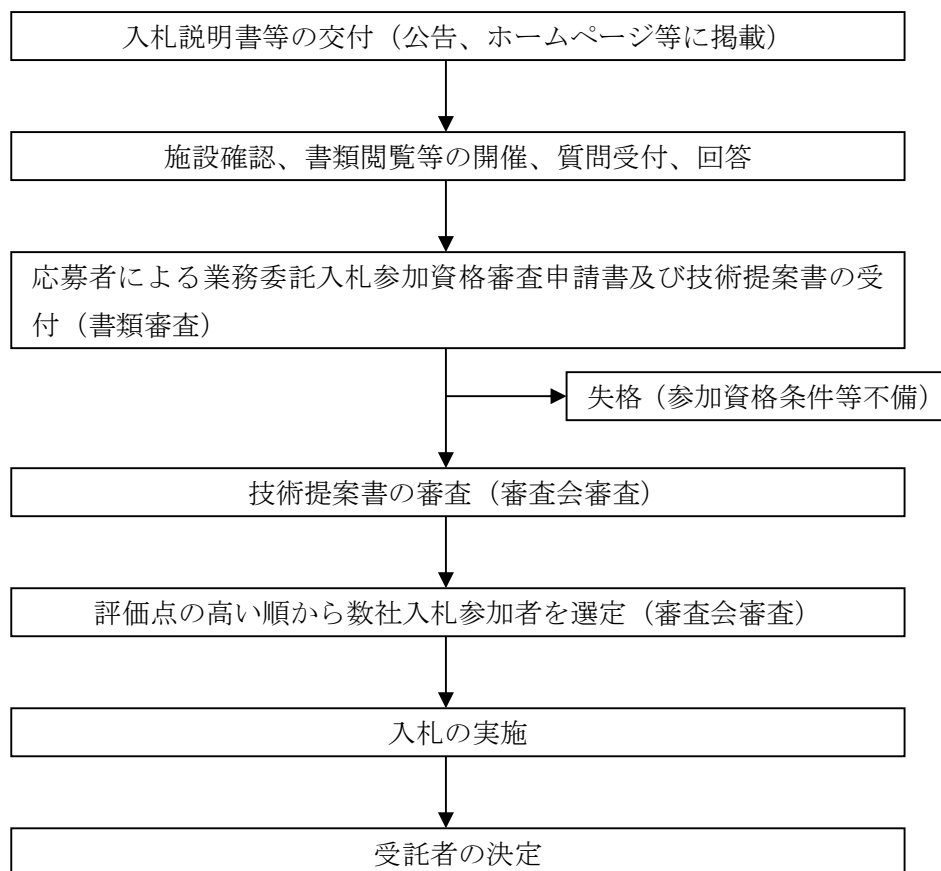
技術提案書審査で評価点の高い順から、数社を入札参加者として選定する。

2 受託者の決定

大津町は、入札参加選定者に対して入札を行い、入札金額及び積算内訳書について審査し、最低価格で入札した者を受託者として選定する。

なお、最低価格での入札者が2名以上ある場合は、くじ引きにより受託者を決定する。

受託者選定の流れ



第2．技術提案内容

本委託の目的が、民間事業者のノウハウによる維持管理の効率化、コスト縮減、設備機器の長寿命化等にあること、及び民間事業者の選定要件に配慮し、以下のとおりとする。

1 事業計画に関する事項

実施方針、従事者能力、水質試験方法、安全管理、環境対策等の考え方

2 運転管理業務に関する事項

運転管理計画、体制（平常時、緊急時）、データ管理と活用方法、設備改築時の運転管理、教育訓練等の考え方

3 保守点検業務に関する事項

保守点検計画、体制（平常時、緊急時）、部品調達、設備の長寿命化対策、緊急修繕対応等の考え方

4 その他の事項

コスト縮減対策、汚泥搬出費の概算額、施設・設備機能上の課題と対策、建物管理、樹木管理、地域貢献、自社の優位性等の考え方

第3．評価基準

1 基礎審査基準

技術提案書記載内容が、基礎審査基準を満たしているかを確認する。なお、細目の1項目でも未記入が確認された場合や基礎審査基準を満たしていない場合は、その項目全体の評価点数を0点とする。

基礎審査基準は以下のとおりとする。

- ① 要求項目について、すべて記載されていること。
- ② 様式集にしたがった構成（項目、制限枚数、フォント等）となっていること。
- ③ 技術提案内容が要求水準書と矛盾していないこと。
- ④ 本浄化センター等を維持管理するための提案であり、一般論ではないこと。

2 評価基準

技術提案書評価の配点は、項目ごとに25点ずつとし、最高点を100点とする。

また、細目ごとに点数を設定し、5段階評価により 1.00～0.00 の係数を乗じて評価点を算定する。

技術提案書評価の配点及び評価基準を次表に示す。

技術提案書評価の配点及び評価基準

項目	細 目	配 点		主な評価基準
		項目点	細目点	
事業計画提案	実施方針	25	5	基本理念、実施方針、情報活用力等が優れた提案を評価
	従事者能力		5	従事者の実績、資格、能力など優れた遂行能力を評価
	水質試験方法		5	水質試験の熟練度、運転管理との連携等が優れた提案を評価
	安全管理方針		5	施設内外の安全衛生管理の明確な考え方を示した提案を評価
	環境対策方針		5	施設内外の環境保全やISOへの取組み方針など明確な考え方を示した提案を評価
運転管理業務提案	実施方針	25	5	安定した下水処理など機能確保に優れた提案を評価
	運転管理体制		5	業務遂行体制、人員配置、緊急時の体制や支援などに優れた提案を評価
	データ管理と活用方法		5	データの蓄積・管理方法や維持管理への活用方法等に優れた提案を評価
	設備改築時の運転管理		5	設備改築時に機能低下させない運転管理方法に優れた提案を評価
	教育訓練等		5	研修計画、資格取得支援等従事者能力向上を図る提案を評価
保守点検業務提案	実施方針	25	5	設備機能保持・向上、予防保全を図るための手法に優れた提案を評価
	体制（平常時、緊急時）		5	平常時や緊急時体制、支援体制等に優れた提案を評価
	部品調達		5	安定的で効率的な消耗品・部品の調達方法、管理方法に優れた提案を評価
	設備の長寿命化対策		5	耐用年数を過ぎた設備のさらなる長寿命化対策の提案を評価
	緊急修繕対応		5	緊急修繕への対応、体制、支援体制等に優れた提案を評価
その他の事項	コスト縮減対策	25	5	設備機能、目標放流水質等を低下させることなく、コスト縮減を図る手法の提案を評価
	施設・設備等の理解度		5	現状の課題とその解決策として有益な技術的提案を評価
	建物管理、樹木管理等		5	施設内外の雰囲気向上をさせる提案を評価
	地域貢献		5	下水道のPR、地域の清掃、イベント開催等地域貢献に優れた提案を評価
	自社の技術的優位性		5	実績、アイデア等有益な提案を評価
合 計		100	100	

5段階評価基準

評価	評価の意味	計算方法
A	細目において特に優れている（非常に有意な提案）	細目点×1.00
B	細目においてやや優れている（有意な提案）	細目点×0.75
C	細目において普通である（一般的）	細目点×0.50
D	細目においてやや劣っている（有意な提案なし）	細目点×0.25
E	細目において特に劣っている（意味不明）	細目点×0.00